

# 接客販売技能検定 1級レディスファッション販売作業 第7回（2022年度）実技試験 実施概要

## 1. 接客ロールプレイング試験の概要

### (1) 手法

- ・接客ロールプレイング
- ・お客様役は、技能検定委員（女性）が担当します。

### (2) 所要時間

- ・商材の確認：1.5分間
  - ・ロールプレイング：25分間（標準時間）
- ※ロールプレイング開始後、20分後に予鈴が鳴ります。30分を経過した時点で試験終了といたします。

### (3) 試験の課題

- ・婦人服を扱う売場で、お客様のニーズをお伺いし、複数アイテムをコーディネートで提案します。
- ・着せ付けとフィッティングを行い、お客様に合ったサイズを選定し、必要に応じてお直しを行います。

### (4) 合格基準

- ・300点満点の210点(70%)以上で合格
- ・配点(ニーズチェック60点・専門知識60点・商品提案90点・総合(接客)90点)

### (5) 当日実施するロールプレイングの流れ

- ① アプローチ
- ② ニーズチェックにより、お客様に相応しい商品(トップスとボトムス2点)を選びます。
- ③ (必要があれば)採寸を行い、お客様に合ったサイズを選びます。
- ④ お客様への着せ付けとフィッティングを行い、適切なサイズ選びとお直しの要・不要の判断をします。
- ⑤ (必要があれば)ピン打ちを行い、お直し箇所・お直し寸法を確定します。
- ⑥ コーディネートやお手入れ等のお客様の質問に答えます。
- ⑦ 入金行為を行い、お客様をお見送りします。

### (6) 当日持参するもの

- ・採寸用メジャー
  - ・ピンおよびピンクッション
  - ・筆記具(消せるボールペンの使用は不可)
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、貸し出しは行いません。

### (7) 当日会場内に用意されているもの

- ・ロールプレイング用商材: ジャケット・パンツ・スカート・インナー等それぞれ4~8点程度  
その他アクセサリやスカーフ等コーディネート用商材
- ・その他備品: ハンガーラック2台、フィッティングルーム1台、姿見1台、商材陳列用テーブル1台、カルトン1個、電卓1台、紙袋1枚

(8)その他

- ・試験中は必ずマスクを着用してください。
- ・試験会場への入室前に必ずアルコール消毒を行ってください。
- ・手袋の着用は不可とします。
- ・試験中は、お客様に接近が必要な場合(フィッティング、お直し等)を除き、適切な距離(1～2m)を保つよう意識してください。なお、ロールプレイング開始前に目安となる距離の確認を行います。

## 2. 試験科目及びその範囲ならびにその細目

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>実技試験</p> <p>1 小売業としてのホスピタリティ精神の発揮</p> <p>(1) 顧客満足</p> <p>(2) 接客マナー</p> <p>2 企業倫理とコンプライアンス</p> <p>3 売場作り・商品陳列</p> <p>4 商品知識の習得と活用(婦人服)</p> <p>5 フィッティング技術(婦人服)</p>	<p>顧客満足実現の重要性について理解し、接客の場面で実現できること。</p> <p>次に掲げる事項について接客の場面で実現できること。</p> <p>1 接客基本マナー</p> <p>2 常に周囲の手本になる表情・立ち居振る舞い・話し方など</p> <p>接客時の個人情報の取扱いが適切にできること。</p> <p>レイアウト、陳列、ディスプレイに関する基本知識を活用し、実践できること。</p> <p>1 婦人服に関し、次に掲げる事項についてお客様に的確な説明・提案ができること。</p> <p>(1) 商品知識</p> <p>① 商品全般</p> <p>② フォーマルなどTPOに応じた服の選び方</p> <p>③ 季節ごとのファッショントレンド</p> <p>(2) 素材(糸・織物、ニット)、加工(染色、特殊加工)</p> <p>(3) 品質表示・お手入れ方法</p> <p>① 品質表示に基づくお手入れ方法</p> <p>② お手入れに関するお客様の不安解消</p> <p>(4) 服の構造・縫製の工程</p> <p>① 既製服の各パーツと服のパターン(型紙)の構造</p> <p>② 縫製技術とその効果</p> <p>(5) コーディネート</p> <p>① 体型の特徴に合ったコーディネートの特徴</p> <p>② トレンドを取り入れたファッションコーディネート</p> <p>フィッティング技術に関し、次に掲げる事項について実践できること。</p> <p>1 ボディサイズの正確な採寸</p> <p>2 採寸した数値から、適切なサイズの提案</p> <p>3 目測による体型の特徴も踏まえたサイズの提案</p> <p>4 服の採寸箇所の正確な採寸</p> <p>5 基本アイテム(ジャケット、スカート、パンツ、コート)のフィッティング</p> <p>6 フィッティング後のお客様へのサイズ適否の説明</p>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>6 接客販売（婦人服） コンサルティングセールス</p> <p>7 店頭情報の収集と提案</p> <p>8 顧客管理と顧客基盤の維持・拡大</p>	<p>7 サイズ・デザインの異なる商品の中から、お客様の体型に合う商品の提案</p> <p>8 お直しの技術</p> <p>(1) 基本アイテム（ジャケット、スカート、パンツ、コート）の各箇所の文詰め・出しの提案</p> <p>(2) 基本アイテム（ジャケット、スカート、パンツ、コート）のお直しの許容範囲に基づくお直しの可否の判断</p> <p>(3) 正確で手際の良いピン打ち</p> <p>9 特徴的な体型におこる不具合とその補正方法のアドバイス（いかり肩、なで肩、バストが大きい/小さい、反身体、屈伸体、ヒップが大きい/小さい 等）</p> <p>顧客心理を深く理解し、高いレベルでのコンサルティングセールスを実践できること。（お客様の潜在的ニーズを把握することができる。お客様のお話を共感的に聴くことができる。）</p> <p>市場や店頭情報を収集し、接客に生かすことができること。</p> <p>顧客のリピート化のための知識を持ち、接客の場面で実践できること。</p>

以 上